

雪山に向けてアイゼン・ピッケルワーク、歩荷トレーニングを行った 冬山トレーニング IN 蓬莱峡

2020. 12. 20

参加者：6人(男性4人、女性2人)

天候:晴れたり曇ったり

コロナ禍の中で今冬の雪山山行はどうか？ でもやっぱり、しっかりトレーニングをやらなきゃ、ということでいつもの蓬莱峡で行った。

冬期は今年有馬行きバス便がなくなっており、タクシーで蓬莱峡まで行かざるをえず、高くついた。

ピッケル・アイゼンワークをしっかりと行って、その後は歩荷で座頭谷をつめて、ハニー農園跡経由で東六甲縦走路へ出て宝塚駅へと戻った。ハニー農園から先のルートを誰が作ったか新たに道を開いており、そのテープに惑わされて余分なアルバイトを強いられた。ルートにテープがあるからといって、自身が行くべきルートと信ずることなかれ。

しかし、ちょっと軟弱な部分もあったが充実したトレーニングとなった。

トレーニング山行のスナップショット



トレーニング開始



急斜面をピッケル支点到る



今度は下降する



狭いルートをトラバースする



緊張するトラバース



ピッケルを支点に使う登る



ピッケルを山側へ斜めに
使ってバランスをとって進む



その 2



その3



その4



トラバースの反復



急斜面を登る



その 2



急斜面の登下降を繰り返す



屋少し前にアイゼン・
ピッケルワークを終了した



今度は座頭谷を歩荷で
進む



谷を黙々と歩荷で進む



その2



谷から離れて樹林の急登を進む



歩荷終了点までもうすぐ



廃業したハニー農園跡を過ぎて六甲縦走路を目指す



一旦車道に出てすぐ左側の登山道に入る



六甲縦走路に入り、宝塚駅を目指して進む。

この間、急登を登るコースに入り、前記のごとくしんどいアルバイトを強いられた。